



東京都本部
「不屈」No.558付録
東京版No.459
治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

〒113-0034
東京都文京区湯島2-7-8
労音お茶の水ビル1F
電話 03(6240)0283
FAX 03(6240)0284
振替 00100-5-99628
E-Mail tokyo-chian@bz04.plala.or.jp

各支部で「伊藤千代子の生涯」を講演する藤田廣登氏（10月13日 足立区教育会館）

学会会議任命拒否の撤回を 学問の自由侵害と人事介入は許さない

最近また、治安維持法が引き合いに出されています。菅政権が学会会議の6人の任命を拒否していることに対して。戦前、京大の滝川教授の刑法学説がマルクス主義的だとして、当時の鳩山一郎文相が学長の抵抗を押し切って教授を罷免処分したことが、治安維持法による共産党員の弾圧に続き、学者・文化人、宗教家へと拡大し、国民が侵略戦争に総動員されていったのです。この歴史の反省から、独立した学会会議の人事に介入させないことが学問の自由を保障する要として守られてきました。

しかし、菅政権が踏みこむようとしているのは、これまでの反動立法の積み重ねの上にあります。ここ10年間をとっても小泉政権の自衛隊の海外派遣にはじまり、安倍政権は秘密保護法、集団的自衛権容認の閣議決定、「戦争法」、そして国民を監視する共謀罪法をすべて強行採決してきました。菅政権の理由を明らかにしない学会会議への抑圧は自粛や忖度を生み、軍事研究を拒む学会会議を解体してアメリカの軍事戦略に一層加担させようとするものです。

5年前、「戦争法」阻止へ結集した12万人集会から、市民と野党の共闘は持続発展し、政権転換の機運が高まっていきます。共闘の一翼を担う治安維持法同盟が勇躍して、目標の会員拡大に全力を挙げ、総選挙、都議選勝利の年へ先頭に立って運動を押し進めましょう。

東京都本部副会長 清水 邦治

- ### ふたたび戦争と暗黒政治を許さないために
- 一、治安維持法体制の復活に反対する。
 - 二、国は、戦前の治安維持法が人道に反する悪法であると認めること。
 - 三、国は、治安維持法の犠牲者に謝罪と賠償を行うこと。

コロナ対策を十分に、中・小集会、結びつきで 会員拡大を

国会請願

21年度国会請願署名は団体要請行動と会員署名10筆運動を推進していきます。第一次集約を12月、第二次集約を4月で取り組みます。「不屈」に署名用紙と返信封筒を折り込みました。同盟員の10人署名にご協力ください。

団体訪問を全支部で取り組み、伊藤千代子映画化への協力要請と『治安維持法と現代』20周年記念号を普及しましょう。

コロナ下で延びていた20年度国会請願は、11月13日に関東ブロックを中心に70名(東京30人)が参加し、143人の議員を訪問。12万人筆の署名を届けました。

世田谷支部での団体訪問では、伊藤千代子の募金も訴え、5団体から2万5千円が寄せられました。立川・昭島支部は15団体に要請しました。

11月18日 第4回理事会

支部建設の推進

次期大会までに5支部建設をめざし、文京区・中央区で準備が始まりました。本格的に推進します。

会員拡大

学習を重視し、支部ごとに積極的な、行動計画を立て会員拡大を

会員の結びつきを生かした拡大の推進と年内に各支部1人以上の拡大を。板橋支部は、伊藤千代子講演会で3人入会、練馬1人拡大。

顕彰活動

各支部で本格的に取り組み、犠牲者名簿を拡充し「不屈」で紹介を

12月15日古川苞墓前祭Ⅱ葛飾。12月8日 布施辰治顕彰学習会Ⅱ豊島。

映画「伊藤千代子の生涯」

上映運動を強めよう

「伊藤千代子の生涯」は22年度春の公開を目指しています。製作支援に支部ごとに積極的に取り組もう。

会費納入と年末募金の100%達成めざそう

11月末の会費納入率は39%(年度目標比47%)、年末募金7%と遅れています。年末までに会費100%、年末募金50%をめざしてください。

未納者には、請求書と年末募金の訴えを全支部で出す。目標達成のため、会員の皆様のご協力をお願いします。

都本部は一口の到達です。支部で取り組まないところは、カンパを都本部に届けてください。

八王子・練馬で一口を突破。世田谷で12月18日に伊藤千代子の講演会。(7支部が実施、または計画中です)

全支部で支部活動計画を43回大会方針に基づく次期大会までの目標と計画を全支部で確立を(現在7支部)。次期大会までに1300人達成を。

会議日程

12月15日(火) 第5回理事会

(湯島区民センター)

都本部11月の活動報告

- 11月4日 三役会議
- 11月12日 団体訪問東京労働会館
- 11月12日 国際女性デー実行委員会
- 11月13日 20年度国会請願
- 11月16日 団体訪問全国教育会館
- 11月17日 女性部学習会
- 11月18日 理事会
- 11月21日 婦団連総会
- 11月25日 女性への暴力撤廃国際デー
- 11月28日 東京母親大会実行委員会

幾山河

コロナ感染者が連日500人越えの東京。全国的にも一日の感染者数を日ごとに塗り替えて、とどまるところを知らない▼重症者が増えて、入院の優先順を決める点数化まで神奈川県は公表した。この期に及んでもGo Toトラベルを翌年の6月まで延長する政府。「5つの小」を唱えるだけで、PCR検査拒否者への厳罰化を図ろうとした都民ファースト。オリンピックに3千億円の追加予算を組む東京都。保健所を削減し、関西最大の看護師養成学校を廃止し、感染病床を削減してきた大阪維新。大阪都構想の住民投票で市民を振り回したあげく、全国知事会に看護師支援を依頼。都民・府民・国民の命をないがしろにしてきた新自由主義政策が破綻しているのは誰の目にも明らかだ▼一方、市民と野党の共闘がついに「桜を見る会」の安倍首相の不正を暴くところまで来た。嘘のない、いのち最優先の立憲主義に基づいた人権を守る政策を実現できる野党連合政権を樹立するしかない▼臨時国会は閉会したが、特高のような目をした菅首相の陰謀は計り知れない。いつ解散があってもよいように備えは万全にしようと思う。(正)

コロナ禍での紙上活動交流④

労働会館、教育文化会館内の諸団体に請願署名協力を要請

都本部は11月12日に労働会館、16日は教育文化会館を訪問。請願署名の協力を要請した。

労働会館内では、東京民医連、東京自治労連、東京原水協、新婦人本部、国際人権活動日本委員会など9団体に要請。

教育文化会館では東京私教連、都障教組、全国母親大会連絡会など8団体を訪問。懇談し、要請した。ほとんどの団体で『治安維持法と現代』や伊藤千代子の書籍を購入してくれた。また単組への働

動が、コロナの影響でようやく11月13日に関東の都県本部を中心に70人が参加し、集会開催と議員要請を行いました。

私は、午前中だけの参加ということで、はじめは受付を担当しました。入館証をお渡しする際も、皆さん本当にご高齢の方々でしたが、明るく輝いていらつしや



きかけも約束してくれた。学術会議問題も影響してか、例年にならぬ関心の強さを感じた。

友誼団体に請願署名と伊藤千代子映画製作資金の協力要請

世田谷支部

11月11日に、区職労や土建、教組など17の友誼団体を訪問。21年5月の国会要請行動に向けて世田谷で3千筆を目標に署名活動をスタートした。

学術会議の任命拒否問題に見られる暗黒時代の復活を許さないためにも治安維持法犠牲者への謝罪と賠償を実現させることの重要性

り、自然と敬意の気持ちで一杯になりました。私が初参加ということで「挨拶だけでも聴いて行きなさい」と会場へ入りました。

コロナ感染危機のなかでも、あれだけたくさんの方々が参加され、また国会請願行動に参加して

世田谷支部 山田澄江

田都本部長、増本中央本部長のお話を伺い、改めて確信を持ちました。会場内の熱気に驚きました。コロナでなければ、全国からの方々が参加されたのだとさらに壮観さが目に浮かぶようでした。

を訴えて、署名への協力を要請した。その場で7団体から団体署名をもらうことができた。年金者組合では十数名の役員会で訴えさせ

てもらった。署名と一緒に伊藤千代子映画製作資金への協力も呼び掛けた。区労連、農大通り診療所、生協労組、国民救援会、玉川

民商などから2万5千円のカンパが寄せられた。

12月18日伊藤千代子学習会を開催して、実行委員会を発足を予定している。

上映運動を広げながら、治安維持法のことをさらに多くの人たちに知らせていきたい。

今の学術会議の任命拒否問題も、労働者の人権を奪い、国民の暮しや雇用に責任を持たず、コロナの補償も満足に行わない、そうした国や企業の体質

も、元を辿れば、戦時下のもとで命をかけて平和と民主主義、人権をまもつた尊い方たちを弾圧したのに、何の謝罪も責任も取らない、これまでの過ちの歴史が根本にあるからだと思います。

井上哲士議員の話で、化学兵器の軍事研究に湯川博士が関わっていたこと、知りませんでした。だからこそ、その後平和運動に生涯をかけられたのですね。参加して本当に良かったです。ありがとうございました。

伊藤千代子獄中最後の手紙を見る会&多喜一・野呂を訪ねる北海道ツアーに参加して

足立支部 高橋 陽子

10月24〜26日に全国から26人が参加した。私は夢にまで見た多喜一の墓参りができて感激した。



小林家の墓前で (写真はツアー写真集から抜粋)

1日目は苦小牧市立中央図書館で「伊藤千代子の手紙を見る会」があった。手紙は千代子の

夫の浅野晃が持っていたものが伊藤千代子研究家の東栄蔵氏の手

渡り、東氏が追悼録とともに苦小牧市立図書館に寄贈した。浅野は変節したが、千代子の死を聞き、涙を流したという。

2日目は、長沼町の野呂栄太郎の生地を訪ねた。子ども時代に右足を怪我して、膝下から切断し義足になった。成績は優秀だったが、障害のため公立中学には行けず、私立中学に入学し、優秀な成績で卒業。そして慶応大学経済学部に

